

こんにちは

やなべ
ふれあいセンター



運営委員のみなさん

やなべふれあいセンターは2006年(平成18年)岩滑区民館に設立されました。半田市で2番目につくられ、今年で10年目になるこのセンターの活動は他の地域とくらべても活発な歩みをしてきているようです。

組織は約80人の運営委員・世話係・ボランティアからなり、一日平均35名ほどの利用者があるそうです。時には、100円でサービスされるコーヒーを飲みに喫茶コーナーに集まったり、時には、20ほどもあるグループ活動(唱歌の会・中国語講座・太極拳クラブ等)に参加したり、月一度の定例会(教養講座)に参加したり、盛りだくさんの内容です。

奥のほうの部屋では、男性10人程が囲碁や将棋を楽しんでいました。岩滑区民でなくても参加可能なので、一度覗いてみてはいかがでしょうか？

先日は「ふれあい講座」と称して年配者ばかりでなくあかちゃんとママにも来てもらいました。このようにいろんな年代が集える場所としても、もっと利用してもらいたいと思っています。

目下の悩みは後継者がいないこと。男性にもっと参加してほしいこと。ボランティアの方は、「ここでいろんな人と話せるのが楽しい」と笑顔で話してくれました。

お世話する人たちの生きがいにもなっているようです。



囲碁を楽しむ



当日のスタッフ

平成28年(2016) 6月

No. 68

発行／特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援が
りんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

村上真喜子(敬称略)

平成28年度賛助会員

荒木 琴美	石川 雅子	伊藤八千穂	磯部 敏子
市川 幸夫	市野すなを	川井 淑子	木村 静子
清田 友子	小林 叡子	榊原 初美	榊原 裕子
榊原 幸宏	斉田多恵子	沢田伊佐男	杉江 義明
鈴木美早子	中川八栄子	中野 貞子	橋口まり子
福田 悦子	三浦 明子	三輪りな子	村上真喜子
森 邦弘	山田 康恵	匿名 1名	(敬称略)

りんりんのできごと

4月4日(月) りんごびあにてやなべお助け隊と合同防災訓練
4月11日(月) りんごびあであそぼ(手あそび)
5月9日(月) りんごびあであそぼ(花かご作り)
5月29日(日) 平成28年度りんりん総会



～ ヘルパー研修会 ～

4月 おむつについて 46名
5月 障がい支援の基礎知識 42名

多世代交流事業

	4月	5月
生き生きサロン	154名	123名
さをり織り	67名	60名
絵手紙	20名	25名

(H28/5月末現在)

会員数

賛助会員	利用会員	協力会員	合計
27名	40名	101名	168名

(H28/5月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



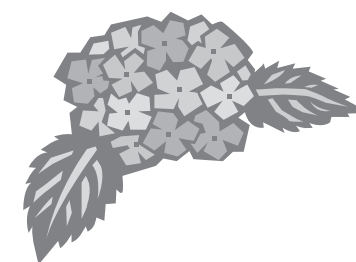
28年度総会を終えて

熊本・大分地方を襲った大震災で辛い思いをされている皆様には、心からお見舞い申し上げます。それぞれの“日常”を早く取り戻せるよう願ってやみません。

5月29日、りんりん28年度総会を無事に終えましたことをご報告いたします。

本年度末には半田市の介護予防事業が「介護予防・日常生活支援総合事業」へ移行となります。高齢者支援については、現在未定事項が多い段階ですが、今何が必要とされているかを見極め、検討しながら進める1年と考えています。

22年間続けてきた「たすけあい事業」や「デイサービス」「生き生きサロン」は現状に合ったりんりんらしいものへと展開していきたいと思います。



また子育て支援については、りんごクラブ・ゆめりんごのある“りんごびあ”を拠点として、在宅訪問支援や親子で交流ができる「りんごびあであそぼ」や親御さんがちょっとした相談に立ち寄れる「おしゃべりサロン」を開催し、子育ての輪を拡げていきます。さらに『岩滑地域子育て支援ネットワーク連絡会』が6月に発足し、「地域で子育て」を実践する土台ができつつあります。このネットワークは、岩滑区長さんはじめ、公民館長さんやふれあいセンター長さんなど地元の方々と、直接子どもを支援してくださる岩滑こども園や保育園、子育てサークルの方々など岩滑ならではのやり方でスタートします。

子どもたちの健やかな成長を地域で支えていくネットワークを通じ、「0歳から100歳まで」の地域包括ケアが一歩進みそうです。

理事長 下村 裕子

平成28年度総会



下村理事長

5月29日(日)平成28年度りんりん総会が開催された。最初に挨拶をした下村裕子理事長は昨年12月に開所した新しい学童保育施設「りんごぴあ」について語り、さらに児童発達支援のための「ゆめりんご」の今後に

ついても言及した。

「賑やかで大きな家族ごっこ」と「0歳から100歳まで」は、27年度に続き28年度も理事長が掲げているりんりんの方向を表す言葉で、ゆるぎなく語り心強い。

最近、世間では、働く人の確保の大変さが取りざたされているが、りんりんでもその傾向が見られ、また、平均年齢もかなり上がっていると、今年のりんりんの課題についても触れた。

理事長の挨拶に続き来賓挨拶では、名古屋短期大学保育科教授だった穴戸洋子氏が立たれた。ご自身が子どもの教育に関わった50年にも及ぶ歳月の中でわかったことは、子どもを育てるには学校だけでは駄目だということ。子どもは、学校・家庭・地域社会の中でこそ心身共に健全に育つ、と。そして「0歳から100歳まで」というのは、きめ細かい夢のある事業であり、りんりんの輪が広がり高まっていますように、と結ばれた。

ご来賓の県会議員さん、市会議員さん、岩滑区長さんからも一言ずつご挨拶いただいた。

その後、議事はつつがなく進み、総会は終了した。

勤続20年表彰者は、岩本美代子さん、榊原律子さん、鈴木昌子さん。勤続10年表彰者は、内田のぞみさん、江端栄江さん、下山明美さん、平山富子さん、目次仁美さん、村上明子さん。今年は表彰を受ける人数が多く、りんりんを安定して支える力をあらためて感じさせられた。

続いて2部は、“もくごくも”の演奏。ダンツィの木管五重奏曲、ドビュッシーの小組曲のほか「浜辺の歌」「ふるさと」「川の流れるように」のおなじみの曲では、会場みなさんも声に出して歌い、演奏と共に楽しんだ。



もくごくも(木管五重奏)

勤続20年表彰



表彰されたみなさん

榊原 律子さん

利用者さんのお気持ちに寄り添えるよう心がけ、ヘルパーとして働いてきました。年を重ねた今も、こうして仕事がいただけることをありがたく思っています。

鈴木 昌子さん

20年というとおぎゃあと生まれ成人式を迎える年月です。長い間勤めたと思います。自分の先輩方の生き方、考え方などを参考として今に至っています。出来る範囲で仕事をさせていただき今まで勤める事が出来ました。

勤続10年表彰

内田のぞみさん

都合の悪い時も、おおらかに対応して温かく見守っていただけるりんりんスタッフのおかげで、マイペースな私ですが、10年表彰の時を迎えられたと感じています。

江端 栄江さん

10年の間に“デイサービス”・“障がい福祉”の仕事を通じ、たくさんの利用者さんと接し勉強させていただきました。これからも楽しく仕事をしていきたいと思います。

下山 明美さん

軽い思いつきでヘルパー講習を受けてから今日まで、丁寧で的確なアドバイスをいただき、続けることができました。まだ、未熟ですが、介護の基本をふまえて仕事をし、満足していただけるように、と思います。

平山 富子さん

ブラジルから来て一般企業で働きながら、月1回 日曜日にりんりんの料理教室をサポートしてきました。他のスタッフと共に、利用者さんと一緒に買い物や食事作りは、とても楽しいひとときです。

目次 仁美さん

この10年、仕事も家庭においても、とても中身の濃い日々でした。一人だった子どもも今は三人に。多くの方々に助けてもらいながら、今も続けられています。

村上 明子さん

福祉業務は高度な感情労働で、尊敬する諸先輩の背中を追う10年でした。りんごクラブでは心優しく頼もしい同僚や素敵な利用者さんにも恵まれ、みなさんに育てていただく日々です。

～ 各部門担当者より ～

たすけあい

来年3月から始まる新しい介護予防制度が半田市の「新総合事業」として始まります。65歳以上の利用者が対象です。たすけあいのところを大切にしながら、スムーズに移行できるよう準備します。



杉本

訪問介護

新総合事業に向けてケアマネジャーと連携を密にして理解を深め現体制を基に対応の仕方を準備していきます。ヘルパー育成のための内外部の研修にもさらに努めます。

居宅介護支援

半田市で平成29年3月から始まる新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」の利用者や家族が生活や介護に不安を感じることはないように支援を行っていきます。



澤田

障がい福祉

居宅介護、移動支援、子育て支援、視覚障がい者対象の同行援護に重点を置いて、じっくりていねいに進めていきます。「自分で決める」自立支援に向けて、その方に合った支援を目指します。



二村

デイサービスりんりん

家庭的な雰囲気の中で、生活リハビリを中心に一人ひとりの力を引き出し、役割を見つけ、居場所づくりに努めます。認知症介護でお困りのご家族にも対応方法や改善方法をご一緒に考え、安心していただけるよう支援します。



島

デイサービスやなべ

住み慣れた地域・ご自宅で、環境を変えることなく安心して暮らしていけるよう、ご家族、ケアマネジャーとも連携し、一人ひとりの多様なニーズや価値観に合わせたきめ細やかなサービスができるように努めます。



田中

りんごクラブ(放課後児童クラブ)

新しい建物に移り登録児童51名の賑やかなクラブになりました。子どもたちが安心して過ごせるよう、時間・空間・仲間づくりに努めます。



村上

ゆめりんご(児童発達支援、放課後等デイサービス)

利用しているお子様に応じた発達支援を提供。毎週水曜日、元教員の指導による学習支援も始めました。ご家族、幼保育園、学校、相談員と連携し地域で支援していきます。



竹内

多世代交流

- ・お出掛けサロン
- ・昭和喫茶
- ・絵てがみ
- ・さをり織り
- ・生き活きサロン
- ・サロンご縁
- ・やなべ小町